

碧南市教育委員会 7月定例会議事日程表

令和6年7月25日（木）
午後2時～
碧南市役所4階 庁議室

1 開会の辞

2 教育長報告

3 前回会議録の承認について

4 議 案

(1) 協議事項

ア 令和7年度使用小学校及び中学校用教科用図書採択について
(学校教育課) (当日資料)

(2) 報告事項

ア 6月議会一般質問内容及び回答について
(関係各課) (資料1)

イ 要保護・準要保護児童生徒の認定について
(庶務課) (資料2)

(3) その他

ア 各課報告

イ 今後の予定

(ア) 市町村教育委員会連合会理事会（職務代理）

令和6年7月中に書面開催

(イ) 8月定例会 令和6年8月29日（木）午後2時から

碧南市役所4階 庁議室

5 閉会の辞

協議事項ア 令和7年度使用小学校及び中学校用教科用図書採択について（学校教育課）

当日資料のとおり

報告事項ア 6月議会一般質問内容及び回答について（関係各課）

6月議会 質問内容及び回答

課名 庶務課

議員名	質問内容	回答
大竹敦子議員	<p>1. 新市長に市政を問う</p> <p>(4) 防災減災対策について</p> <p>イ 避難所となる体育館へのエアコン設置についてのお考えは</p>	<p>屋内運動場への空調設置については、昨今の異常気象対策として、特に夏の暑さ対策としての必要性を認識している。</p> <p>現在、小中学校においては、校舎の老朽化が著しいため、児童生徒の教育活動の中心であり、長い時間を過ごすこととなる校舎の改修を優先的に行っている。なかでもトイレ改修を最優先に実施している。</p> <p>今後、トイレ改修または長寿命化の改修を進める中で、屋内運動場へどのように空調設備を設置したらよいか、また、こういった方式の空調設備が適しているのかなどの基礎調査の実施に向けて検討していきたい。</p>
長崎章浩議員	<p>1. 給食費無償化について</p> <p>(1) 小学校、中学校の給食費は1年間でいくらずつかかっている</p>	<p>給食費の年間総額は、小学校1億8,286万円余、中学校1億</p>

	<p>か。保護者負担額と碧南市内での総額は。</p>	<p>350万円余。</p> <p>保護者が負担する一人当たりの給食費は、令和5年度の場合、小学校が1食240円で年間45,360円、中学校が1食270円で年間51,030円。</p> <p>一方、給食の提供に必要な材料費は、令和5年度実績の年間総額として、小学校2億824万円余、中学校1億2,086万円余。</p> <p>一人当たりの材料費としては、小学校が1食約273円で年間51,500円余、中学校が1食約315円で年間59,500円余。</p> <p>市が負担することとなる材料費は、その差額として、年間総額で小学校2,537万円余、中学校1,736万円余。</p> <p>小学校1食あたりに換算すると、約33円で年間6,200円余、中学校1食あたり約45円で年間8,500円余を市が負担している。</p> <p>市では、平成26年の改定以降給食費を値上げしていないので、物価高騰による材料費の上昇分は市が負担しており、昨今では市の負担額が徐々に増加している。</p> <p>なお、給食の材料費以外の学校</p>
--	----------------------------	---

	<p>(3) 給食費未納の回収方法は。</p> <p>(4) 給食は教育の一環と考えているか。</p>	<p>給食の実施に必要な人件費、施設及び設備に要する経費などは、これとは別に市の負担となっている。</p> <p>小中学校は、給食費と一緒に学年費、修学旅行積立金なども集めており、これら学校諸費の回収に合わせて、給食費の回収も行っている。</p> <p>未納となっている保護者へは、学校給食センターの職員が直接、保護者と接触して回収に努めている。</p> <p>なお、令和4年度の年度途中から、碧南市児童手当事務取扱規程の改正により、保護者からの申し出により、未納分の給食費を児童手当の一部から徴収している。</p> <p>学校給食は学校給食法に掲げる7つの目標がある。</p> <p>1つ目として、適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること。</p> <p>2つ目として、日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい</p>
--	---	--

		<p>食習慣を養うこと。</p> <p>3つ目として、学校生活を豊かにし、明るい社交性及び協同の精神を養うこと。</p> <p>4つ目として、食生活が自然の恩恵の上に成り立つものであるということについての理解を深め、生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養うこと。</p> <p>5つ目として、食生活が食にかかわる人々の様々な活動に支えられていることについての理解を深め、勤労を重んずる態度を養うこと。</p> <p>6つ目として、我が国や各地域の優れた伝統的な食文化についての理解を深めること。</p> <p>7つ目として、食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導くこと。</p> <p>これらを達成するために、義務教育諸学校において「食育の推進」などを図る目的で実施されており、給食の時間は、本市においても「児童生徒に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付ける時間」として捉えている。</p>
--	--	---

	<p>(5) 今後無償化する予定があるか。</p>	<p>給食の無償化につきましては、保育園、幼稚園、小中学校に通う子どもたちが、みんなと一緒に楽しくおいしい給食を食べていただきたい。また、家庭や経済的な事情などにより学校に通えない場合であっても、給食だけでも食べに来てほしい。それにより、家にいるのではなく、社会生活を少しでも感じてほしいという思いで、給食費の無償化を重点施策として掲げている。</p> <p>このため、私の任期4年の間に実施できるように、財源の確保を含め実施方法などの検討を進めていく。</p>
磯貝明彦議員	<p>1. 小中学校の体育館に空調設備設置について</p> <p>(2) 愛知県内での空調設備設置に踏み出している自治体はどこか</p> <p>(3) 国の補助金はあるか</p>	<p>西三河9市1町では、屋内運動場の空調設備の設置が全校完了しているのは、刈谷市のみ。</p> <p>また、空調設備の設置を始めているのは、安城市とみよし市で、基礎調査を実施し今後の検討としているのは、岡崎市、豊田市、知立市及び幸田町となっている。</p> <p>屋内運動場の空調設置向けの補</p>

	<p>(4) 子ども達の命を守るため、災害時には避難所となる体育館に空調設備設置に踏み出す時ではないか。</p> <p>2. 小中学校の給食費無償化について</p> <p>(1) 全国で給食費無償化する自治体が増えている認識はあるか。</p> <p>(2) 子ども1人あたりの給食費月額はいくらになるか？</p>	<p>助金としては、文部科学省の「学校施設環境改善交付金」がある。</p> <p>また、経済産業省では、ガスヒートポンプに限られますが、「災害時に備えた社会的重要インフラへの自衛的な燃料備蓄の推進事業費補助金」がある。</p> <p>児童生徒の教育活動の中心であり、長い時間を過ごすこととなる校舎の改修、特にトイレ改修を最優先に実施している。</p> <p>今後も、トイレ改修または長寿命化の改修を進める中で、空調設備設置のための基礎調査の実施に向けて検討をしていきたい。</p> <p>西三河9市1町では、豊田市、安城市、みよし市において年間を通じた給食費の無償化が行われており、全国的にも徐々に増えていると認識している。</p> <p>年額で、令和5年度の年間提供日数は189日であり、小学校は1食240円で年間45,360円、中学校は1食270円で年間</p>
--	--	---

	<p>(3) 少子化対策にもなる給食費無償化に踏み出すべきではないか。</p>	<p>51,030円。</p> <p>夏休み期間である8月を除き、提供月数11か月で計算すると、小学校は月額4,123円、中学校は月額4,639円。</p> <p>市長の任期中の実施に向け、検討を進めていく。</p>
<p>加藤厚雄議員</p>	<p>1. 新市政のまちづくり</p> <p>(5) 防災・減災対策の早期対応を体育館にエアコンを設置するとなるといくらくらいかかるのか。また、建て替えた場合、いくらくらいになるのか。</p>	<p>工事の規模や内容はわからないため、正確な工事費は試算できないが、令和4年度以降の県内の他市における小中学校の屋内運動場に空調設備を設置した工事の入札結果を基に、今の物価高騰などの状況を考慮すると、小学校では8千万円程度、中学校では体育館だけでなく柔道・剣道の道場や卓球場もあるので、1億円程度はかかるのではないかと。</p> <p>また、建替えて空調を設置する場合は、平成21年度に行った棚尾小学校の屋内運動場の工事費を現在の単価に置き換えて試算すると、工事費が6億5千万円程度で、ここに8千万円程度の空調設置費</p>

		を単純に加えますと、7億3千万円程度の金額になるのではないかと。
--	--	----------------------------------

課名 学校教育課

議員名	質問内容	回答
磯貝明彦議員	<p>1. 小中学校の体育館に空調設備設置について</p> <p>(1) 体育館での体育の授業・部活での熱中症対策はどのようにしているのか</p>	<p>体育館の窓を開放し風通しをよくするとともに、スポットクーラーや大型扇風機を設置し、体育の授業や部活動を行っている。体育館内に複数のWBGT計を設置しており、活動前に計測をし、活動中も常にWBGT指数の値を注視して対策をしている。また、児童生徒には水筒を持参させ、こまめな水分補給に努めている。</p> <p>学校教育課においては、熱中症警戒アラートなどの情報を収集し、体育や部活動を行うことが危険と予想される場合は、注意を促すメールを各学校へ送付し、絶えず啓発と注意喚起を行っている。なお、令和3年から5年度までのこの3年間は、熱中症を未然に防ぐことができおり、児童生徒の</p>

	<p>< 2 回目質問 ></p> <p>碧南市では、体育館の使用中止の規定はしているか</p>	<p>熱中症と思われる救急搬送をはじめとした重大案件は起きていない。</p> <p>愛知県熱中症予防ガイドラインでは、暑さ指数 3.3 以上で使用中止。</p> <p>碧南市では、暑さ指数 3.1 で使用中止としている。</p>
--	--	--

課名 スポーツ課

議員名	質問内容	回答
藤田宇哉議員	<p>2. 碧南緑地ビーチコートの実績と展望について</p> <p>(1) これまでの競技会場としての実績について</p> <p>ア 過去開催した大会の規模や件数について</p> <p>イ 過去の大会からの要望などについて</p> <p>(2) 国際大会の会場としてのハー</p>	<p>オープンから 6 年が経過し、中学生の 2 人制ビーチバレーボール全国大会をはじめ昨年度は 21 件の大会を開催した。</p> <p>施設面の要望はないが備品に関する要望はあり、その都度対応している。</p>

	<p>ド面での課題について</p> <p>ア フリーWi-Fi設置の必要性の見解について</p> <p>イ バリアフリートイレ等の増設の必要性の見解について</p> <p>(3) アジア競技大会開催後のレガシー（大会後に残る長期にわたる特にポジティブな影響）としてのビーチコートの実用計画について</p>	<p>県の補助金を活用しアジア大会までには整備していく。</p> <p>組織委員会のガイドライン適合調査の結果に応じて整備を実施していく。</p> <p>アジア競技大会を実施したという実績を活用し、市民スポーツの振興や新たな人材の育成、賑わいづくりのスポットとなるように取り組んでいく。</p>
磯貝忠通議員	<p>1. 小池市政について</p> <p>(1) 重要政策について</p> <p>ア 前称宜田市政からの主な引継ぎ施策は何か</p>	<p>アジア競技大会はこれまでどおり組織委員会と協力しながら機運を高め、引き続き全力で取り組んでいく。</p>

報告事項イ 要保護・準要保護児童生徒の認定について（庶務課）

令和6年度 就学援助 要保護・準要保護児童生徒の認定審査結果について
年度当初の新規申請、継続申請

1 認定（却下）日
 令和6年4月1日

2 申請世帯について () 内は前年度

新規	120	(152)	世帯	(うち要保護	0	(2)	世帯)
継続	359	(335)	世帯	(うち要保護	3	(3)	世帯)
合計	479	(487)	世帯	(うち要保護	3	(5)	世帯)

申請者数 小学生 423 (403) 名 / 中学生 200 (209) 名 合計 623 (612) 名

3 認定及び却下状況について () 内は前年度

(1) 認定状況

新規	71	(92)	世帯
継続	289	(281)	世帯
合計	360	(373)	世帯

認定者数 小学生 319 (313) 名 / 中学生 154 (166) 名 合計 473 (479) 名

(2) 却下状況

新規	42	(41)	世帯
継続	51	(41)	世帯
合計	93	(82)	世帯

却下者数 小学生 79 (66) 名 / 中学生 37 (34) 名 合計 116 (100) 名

(3) 再審査状況

新規	7	(19)	世帯 (所得未申告4世帯、課税証明書発行待ち3世帯、審査保留0世帯)
継続	19	(13)	世帯 (所得未申告16世帯、課税証明書発行待ち1世帯、審査保留2世帯)
合計	26	(32)	世帯

再審査者数 小学生 25 (24) 名 / 中学生 9 (9) 名 合計 34 (33) 名